



厳しかった冬も終わり、春の足音が聞こえてきました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？はじめに、全国守る会の北浦雅子会長が2月16日にご逝去されました。全国守る会の創立より、重症心身障害児者の命と暮らしの場を守る活動をし、子どもたちを守ってくれました。後日、お別れの会が行われる予定です。心より感謝とご冥福をお祈りいたします。

早いもので、もう令和4年度も終わります。今期の守る会は、少しずつ通常の活動ができた一年でした。母親部会の活動として、県内中心地だけではなく、各市町の現状把握をしよう！と座談会の開催場所を変更。第一弾として豊田市のみなさんとお会いし、困りごとなどお聞きしました。市ごとに違うサービスがたくさんあることに驚いたのと同時にまだまだ変えていけないことが山積みなのだと実感しました。これから、順にお伺いしてたくさんの方にお会いしたいと思います。

11月27日に愛知県150周年記念式典が執り行われました。守る会も招待して頂いたので出席させていただき、感謝状も頂きました。社会福祉関係は31団体表彰され、その中の1団体に守る会が選ばれたのはとても喜ばしいことです。長い間、会員の皆さまが頑張ってくれた賜物だと思います。これからもよろしくお祈りいたします。



最後に、もうひとつ悲しいお知らせです。平成10年度から平成22年度までの13年間、むつみグリーンハウスの施設長として法人の発展のために尽力されました青山嘉靖（あおやまよしやす）さんが、令和5年1月14日に85歳でご逝去されました。葬儀等はご家族で営まれました。

青山さんをご存じない会員の方もみえるので、少しだけご紹介させていただきます。青山先生は愛知学芸大学(現：愛知教育大学)を卒業後、美術の教員として30年以上の永きにわたり県内の養護学校で勤務され、愛知県立豊川養護学校長で定年を迎えられました。その後、守る会前会長の故・松田昌久さんからの要請を受けて平成10年4月にむつみグリーンハウスの4代目の施設長として着任されました。



福祉制度全体が措置から契約に変わる時代のおおきなうねりの中で「当事者本位の支援」「自己決定支援」など、現在では常識とされる権利擁護を意識した支援のあり方を当時から実践されていた方でした。大学で専攻された美術の腕も一流で、自らの作品で個展を開かれるほどでした。

有名週刊誌の表紙に絵が採用されたことがある話を懐かしそうにお話しされていたとお聞きしています。今年の2月、従五位瑞宝小綬章を受章されることが新聞発表されました。

会員の皆さまへのご報告とともに、謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。



当時の仲間と職員を描いた絵

会長 高嶋みえ

来年度の行事のご案内

★訓練会

令和5年 4月2日(日)
5月7日(日)・5月27日(土)
6月18日(日)
7月9日(日)・7月22日(土)

★守る会総会

令和5年5月20日(土)

★赤い羽根募金補助事業 メロン狩り

令和5年7月2日(日)

★全国全国守る全国大会 広島大会

令和5年9月9日(土)～10日(日)

★東海北陸ブロック大会 静岡大会

令和5年11月18日(土)～19日(日)



東海北陸ブロック大会石川大会が開催されました



コロナ禍の中で中止になる催しが続いた中、11月19日石川県東海北陸ブロック大会が開催されました。愛知支部からは対面で12名リモートで4名が参加、ティンクルの永田次長と野口事務部長もリモートで参加して頂きました。

1日目の基調講和は、あおぞら診療所ほっこり仙台の田中総一郎による、銃身入所者に寄り添った心温まる介護現場の話の伺い、こんな先生が身近にいて欲しいと思いました。そして、いしかわ医療的ケア児支援センターの中本富美センター長による講演では、障害者を守る為の災害避難訓練の重要性を痛感させられました。

2日目の分科会では、各支部長が各自の議題を設け、会員は興味のあるテーブルに参加する形で行われました。施設入所と在宅介護それぞれの立場で、コロナ禍で抱える問題などを共有し、有意義な意見交換を行いました。

会場に向かった際に、車が予想外の渋滞に捕まってしまい、会場に到着と同時に開演となり、高嶋会長は来賓紹介に滑り込みで間に合うというハプニングもありましたが、2日間を通して非常に充実したブロック大会だったとおもいます。（関 純一）



リモート参加をしました！

ショートステイの予約が取れず、泣く泣くりモート参加。1日目の開会式と講演を聞きましたが、映像や音声途切れることもなく、とても聞きやすかったです。講演もとても良かったです。（長谷川 百合江）

リレー随筆 一宮医療療育センターに転所して

コロニーの地域移行に伴い、2016年1月に4階建てで120床で開設した一宮医療療育センターは、今年で8年目を迎える事になりました。守る会の会員数は、平成30年は37名で現在は27名に減少しています。

さて11月19日・20日にて石川県で開催された東海・北陸ブロック大会に参加しました。その時の意見交換の中で、高齢化により保護者会を解した所があると聞きました。

一宮医療療育センター家族の会も、会員の皆様も高齢化とコロナ禍のせいか守る会の行事も参加が少なく、私ひとりとなっている現状です。

会の存続・必要性を協議する必要があると思います。



鷺津 豊



〔施設名〕	一宮医療療育センター
〔設置主体〕	社会福祉法人杏嶺会
〔開設〕	平成28年1月
〔所在地〕	〒494-0018 愛知県一宮市富田字 流筋1679番地2
〔連絡先〕	社会福祉法人杏嶺会 一宮医療療育センター Tel 0586-62-0002 Fax 0586-62-2277
〔事業内容〕	医療型障害児入所施設 療養介護 短期入所
〔定員〕	入所120名（短期入所含む）

豊田地区にて第2回座談会を開催しました!!

2月4日 豊田市にて2回目の座談会を開催し参加して頂いた方たちと意見交換をしました。豊田市には医療ケアが無い人のショートステイが無く市外の施設に預ける事になってしまう。土日に預ける事も無いなど、色々なたくさんの意見が出されました。

5年、10年先を考えお母さん達が繋がり、親の声をいかに行政に伝えたいのか、皆で頑張っていけないといけないと思いました。次回の開催日は未定ですが、3回目の座談会を開催をしたいと思います。(浅見 眞由美)



愛知県地域活動振興事業

いちご狩りに
行ってきました!

去年はコロナ禍のため中止になってしまった人気のいちご狩り、一年振りの開催になりました。ビニールハウスのはとても暖かく、美味しいいちごでお腹一杯になりました。その後は美浜のレストラン「NOA NOA」にてみんなで美味しいランチを食べました。



おいしい





こんな素敵な自販機ありました！

とろみ自動販売機

大府市の「おおぶ文化交流の杜」にいい自販機があるよ！との情報をもらい、見に行ってきました。設置してあったのは、飲料にとろみを付けることができる自動販売機でした。コーヒーやカフェオレ、抹茶、ジュースなどにとろみをつけることができます。とろみも薄いとろみから濃いとろみまで3段階選ぶことができます。試しに抹茶オレをとろみ付きで買ってみました。程よいとろみと熱すぎない温度にホッとしました。販売しているのは大府市に本社がある「株式会社アペックス」さん。おおぶ文化交流の杜の他にも大府市役所や藤田医科大学病院、刈谷豊田総合病院にも設置していることがわかりました。業務用のとろみサーバーも開発、販売しており、たくさんの病院や施設で使われているそうです。

(大塚 良孝)



**愛知県重心守る会
LINE公式アカウント
始めました！
是非、ご登録ください！**